

府中市の産業構成の特徴

小西委員意見別紙

府中市の産業大分類にみれば下表のとおりで、近隣市と同様に事業所数・従業者数共に「卸売業・小売業」が最も多く、従業者数では「製造業」が次いで多く、「医療福祉」が続いている。
 製造業の従業者が多い理由は、東芝・NEC・サントリーなどの大企業の工場によることが大きく、8事業所が300人以上となっている。
 医療福祉でも2事業所が300人以上となっており、東京都多摩総合医療センター分を加えればさらにこの値は大きくなると見られる。
 「宿泊業・飲食サービス業」は事業所数で14.2%と2位となっており、次いで「不動産業・物品賃貸業」10.3%、「建設業」10.3%となっている。
 「卸売業・小売業」「宿泊業・飲食サービス業」の比率が高いことは、市内の繁華街の状況をみればうなずけるが、「不動産業・物品賃貸業」は以前からの民間アパートや貸家の大家さんが市内にいることを伺わせる。

府中市の産業（大分類）の事業所・従業者数

単位：人

		産業別大分類	事業所数	構成比	従業者数	構成比	備考
1次	A	農業・林業	12	0.2%	189	0.2%	
1次	B	漁業	1	0.0%	4	0.0%	
1次	C	鉱業・採石業・砂利採取業	1	0.0%	21	0.0%	
2次	D	建設業	752	10.3%	6,158	6.0%	
2次	E	製造業	334	4.6%	15,067	14.6%	300人以上 8社8,524人
2次	F	電気・ガス・熱供給・水道業	5	0.1%	165	0.2%	
3次	G	情報通信業	158	2.2%	8,161	7.9%	
3次	H	運輸業・郵便業	133	1.8%	4,418	4.3%	
3次	I	卸売業・小売業	1,624	22.2%	17,558	17.0%	
3次	J	金融業・保険業	96	1.3%	2,128	2.1%	
3次	K	不動産業・物品賃貸業	755	10.3%	2,596	2.5%	
3次	L	学術研究・専門技術サービス業	302	4.1%	3,426	3.3%	
3次	M	宿泊業・飲食サービス業	1,038	14.2%	9,166	8.9%	不動産賃貸（大家など）602社
3次	N	生活関連サービス業・娯楽業	645	8.8%	5,131	5.0%	
3次	O	教育・学習支援業	283	3.9%	4,589	4.5%	
3次	P	医療・福祉	730	10.0%	12,025	11.7%	
3次	Q	複合サービス業	31	0.4%	762	0.7%	
3次	R	サービス業	425	5.8%	11,549	11.2%	
3次	S	公務	-		-		
			7,325	100.0%	103,113	100.0%	

資料出所：府中統計書

国勢調査と産業センサス、その他の統計の差異について

府中統計書4農業（令和3年1月1日）では、専業農家数は11軒で、農業従事者数は兼業農家の406軒を合わせて937人

国勢調査平成27年10月1日の一次産業の就業人口は770人

調査時期や、集計基準が多分違うことによって数字は変化するものだが、同一頁に違う数字を出すことは好ましい表示方法とは言えない。

防災対応の課題について

水害対策として、災害時要援護者の対応を、計画や規定・訓練も含めて真剣に検討すべきです。

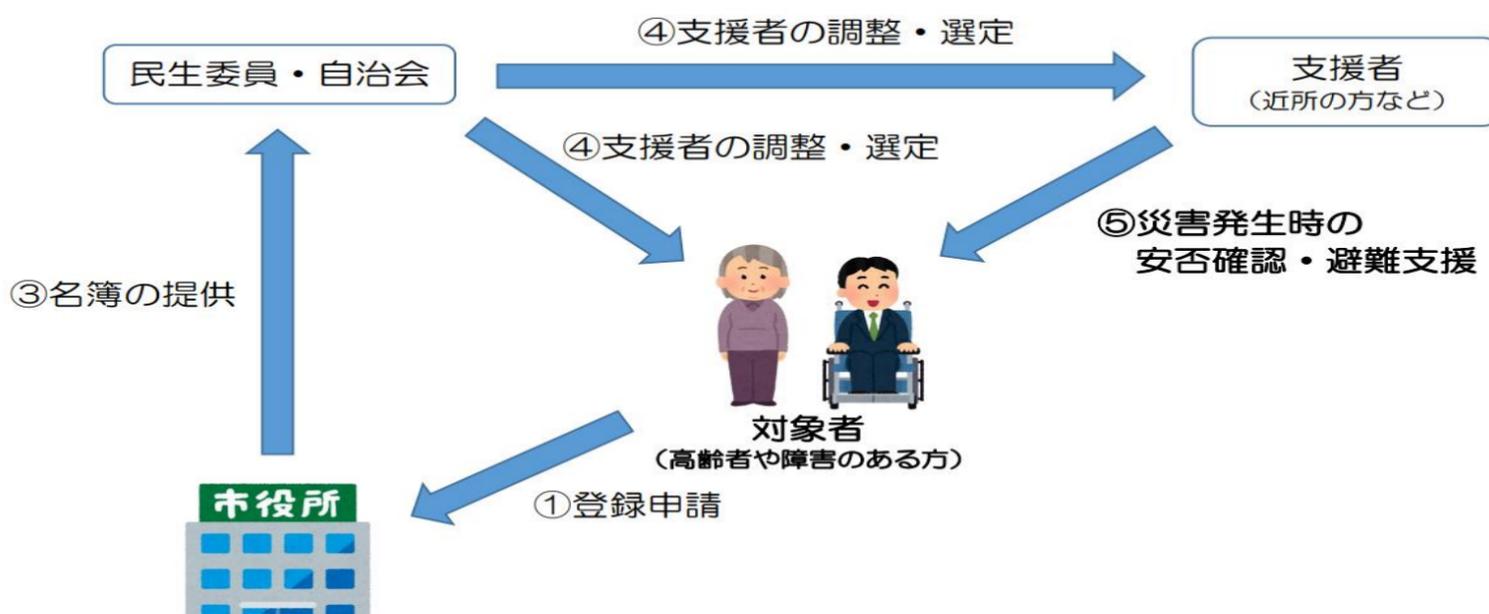
現状の課題

台風や豪雨などで水害が発生し、毎年日本国民が命を失っています。2019年10月の令和元年東日本台風でも111人の死亡・行方不明者を出し、その約半数が災害時要援護者だったと言われている。

府中市には避難行動要支援者（災害時要援護者）名簿登録機能がありますが、地震を想定して作られているため、水害発生のおそれがあるとき、機能しなくても自治会や民生委員、指定された支援者は要援護者を災害発生前（レベル3の高齢者避難指示の発令やそれ以前）に安否確認や避難支援を行なうことは求められていません。

2022.07

【避難行動要支援者（災害時要援護者）名簿の活用イメージ】



5 災害発生時の安否確認・避難支援

災害が発生した場合に、支援者ができる限り名簿登録者のご自宅を訪問し、安否確認や避難支援を行います。

府中市避難行動要支援者（災害時要援護者）名簿登録届（抄）

【留意事項】 避難行動要支援者（災害時要援護者）は、避難支援等関係者（自治会、民生委員等）への個人情報の提供に同意することにより、**災害発生時に**避難支援等関係者から避難支援を受ける可能性が高まりますが、避難支援等関係者自身やその家族等の安全が前提となるため、同意することによって、避難支援が必ずなされることを保証するものではなく、また、避難支援等関係者は法的な責任や義務を負うものではありません

府中市も、令和元年東日本台風の後、避難所の開設時期などの見直し、ハケ下の電柱の一部に浸水時の高さを表示したり、避難所への案内を表示するなどしているが、最も優先されるべき人命の中でハイリスクな災害時要援護者への対応が、水害時用には作られていない課題を残しており、それなりの対応・準備・訓練が必要。

顕生代に起きた過去5回の大量絶滅

第3次府中市環境基本計画（案）46頁のコラム掲載部分は大量絶滅の歴史図表を含めて、不正確なものがあります。

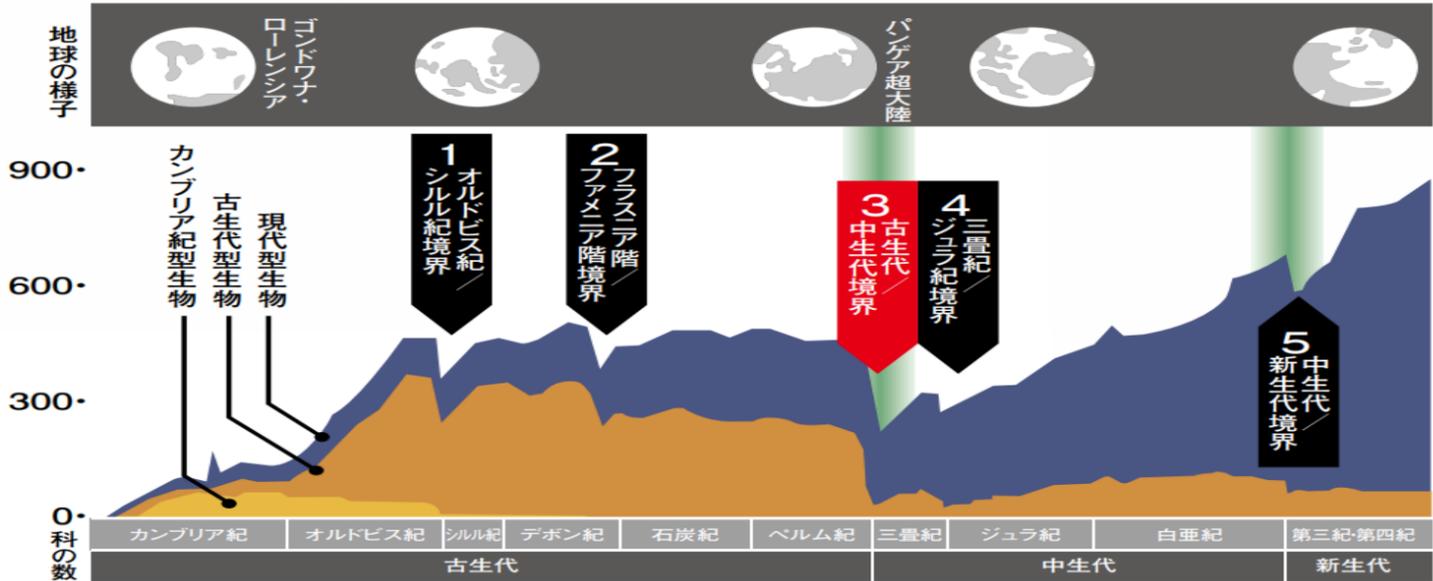
地球が誕生してからの年数は46億年前とされていますが、5回の大量絶滅は顕生代（約5億4千万年前頃から現在まで）で、それ以前の原生代・大古代については大量絶滅については言及していません。

中生代末の大量絶滅は隕石衝突によるとほぼ定説化したが、それ以外は諸説あって特定できず。

大規模火山活動説も有力な仮説の一つとされているが、未確定

顕生代前の全球凍結（スノーボールアース）の解消原因も火山活動による二酸化炭素の大気への放出とする説もあり、都合よく寒冷化と温暖化の両方を火山活動によるものとするのは、それなりの証拠が今後発見されない限り、通説とはなりえない。

■5回あった顕生代の大量絶滅



現在までの5.5億年間に5回の生物大量絶滅事件が起きている。そのタイミングは超大陸分裂という地球環境の変動と重なることが多い。

■地史を通じてみられる主要な絶滅と環境変動

地質時代 (数字は×100万年前)	主な絶滅生物	主な環境変動	絶滅率(%)
中生代 白亜紀末	竜盤類恐竜 鳥盤恐竜 アンモナイト	巨大隕石衝突	60
中生代 三畳紀末	哺乳類型爬虫類 アンモナイト 二枚貝・巻貝類	不明	60
古生代 ペルム紀末	腕足類の貝類 古生代型サンゴ 三葉虫	大規模火山活動 気候寒冷化 超酸素欠乏	90
古生代 デボン紀末後期	造礁性生物 板皮類魚類 三葉虫	海水準低下 気候寒冷化	80
古生代 オルドビス紀末	オウムガイ 三葉虫 コケムシ	海水準低下 気候寒冷化	85

(株)ヤクルト発行の健康情報誌

ヘルシスト 211号
HEALTHIST より引用

平成24年1月発行

発行時の筆者の肩書

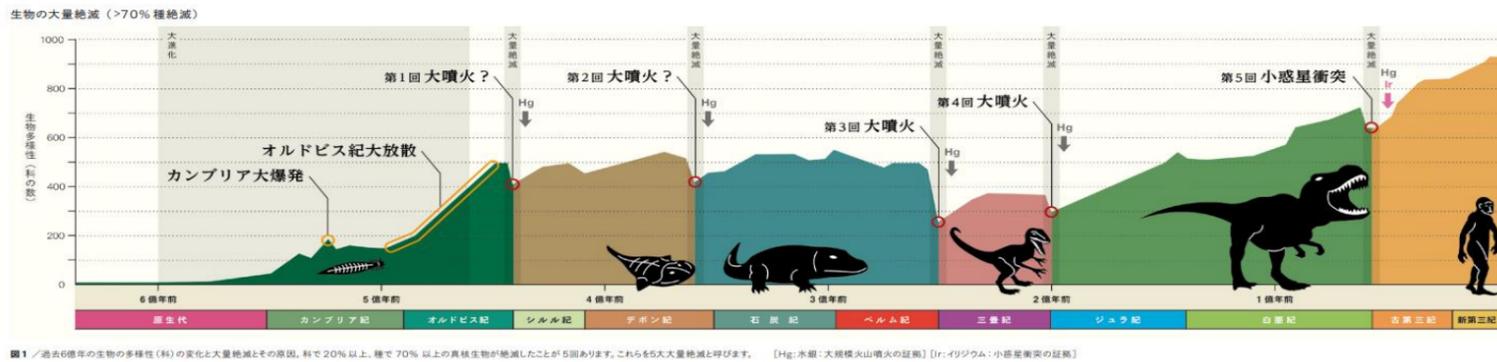
東京大学大学院
総合文化研究科教授
磯崎行雄 (いそぎき・ゆきお)

現職

日本地質学会 会長
東京大学名誉教授
2021年退官

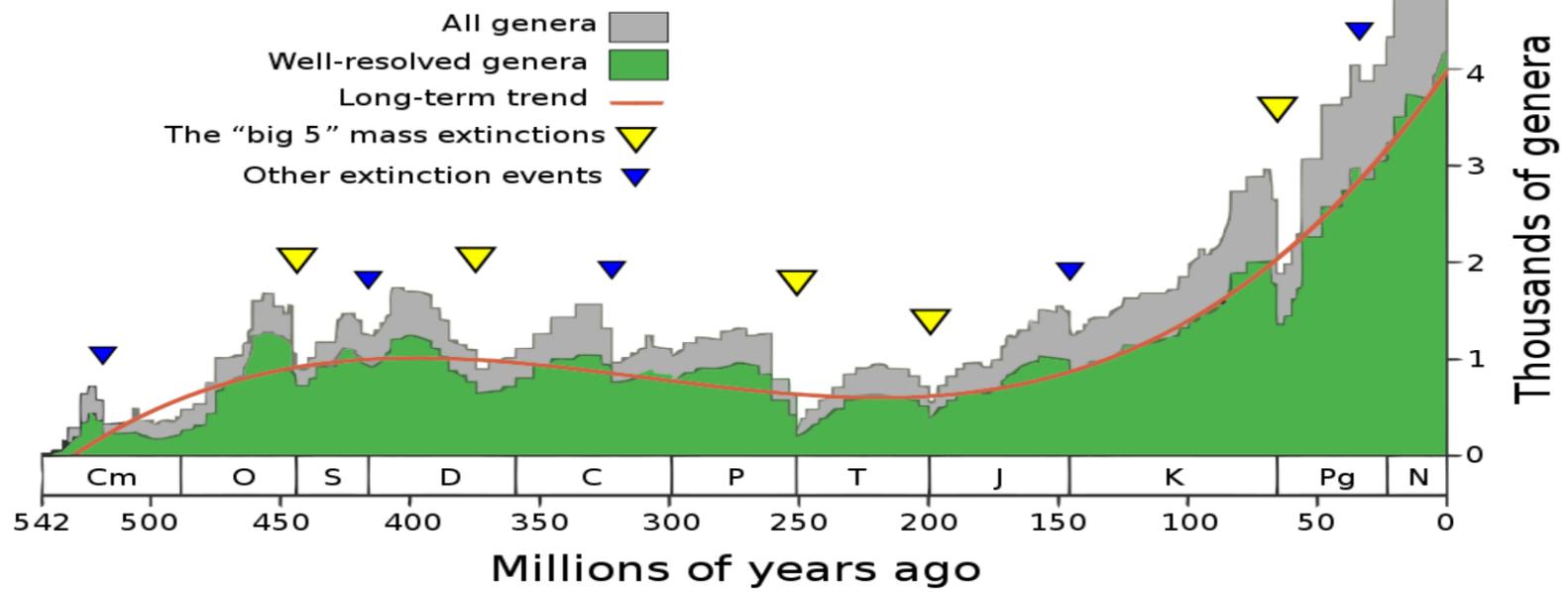
東北大学の大量絶滅の歴史図

一般的に言われている種の絶滅の割合（絶滅率）が掲載図と不整合
 研究者の火山の大噴火による大量絶滅を説明しようとしているが、2017年以降まだ通説には全くなっていない。



Wikipedia

Biodiversity during the Phanerozoic



府中市のごみ・資源物の推移(2009～2021)

資料：府中のごみ

府中で暮らすみんなのごみ情報誌

単位：トン

単位：%

	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	削減率 2021/2011
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
ごみ・資源物の量	67,511	58,065	59,154	59,456	59,090	58,511	58,781	57,914	57,238	57,108	58,354	60,016	60,049	-1.5%
多摩川衛生組合（燃やすごみ）	46,478	37,580	37,854	37,990	37,550	37,399	37,255	36,914	36,813	36,673	37,878	37,680	38,936	-2.9%
家庭ごみ	37,369	28,821	29,410	29,506	29,247	29,118	29,235	28,910	29,031	29,084	29,363	30,219	29,763	-1.2%
事業ごみ	9,109	8,759	8,444	8,484	8,303	8,281	8,020	8,004	7,782	7,589	8,515	7,461	9,173	-8.6%
リサイクルプラザ	14,923	12,732	13,546	13,570	13,531	13,335	13,527	13,264	12,912	13,010	13,119	14,385	13,485	0.5%
容器包装プラスチック	5,920	4,452	4,494	4,507	4,331	4,263	4,306	4,322	4,065	4,020	4,044	4,151	4,115	8.4%
ペットボトル	679	758	800	838	847	827	821	841	835	868	907	1,003	1,060	-32.5%
粗大ごみ	2,000	1,928	2,112	2,012	2,024	1,932	2,042	1,978	2,027	2,149	2,098	2,644	2,139	-1.3%
燃やさないごみ	3,273	2,704	3,265	3,281	3,401	3,401	3,446	3,257	3,177	3,216	3,333	3,614	3,256	0.3%
びん	2,180	2,023	2,024	2,012	2,031	2,034	2,063	2,013	1,972	1,930	1,889	2,036	2,017	0.3%
かん	752	672	653	676	660	638	622	631	619	614	633	712	698	-6.9%
危険ごみ（ライター・スプレー缶）	11	83	91	79	77	81	78	80	79	78	81	89	83	8.8%
有害ごみ	108	112	107	87	87	89	84	86	84	83	86	94	84	21.5%
剪定枝	—	—	—	78	73	70	65	56	54	52	48	42	33	
紙問屋	6,053	7,745	7,746	7,888	8,001	7,769	7,990	7,729	7,504	7,416	7,349	7,942	7,621	1.6%
古布	891	994	1,156	1,059	1,031	1,030	1,095	1,055	1,008	987	1,020	1,049	1,097	5.1%
新聞紙	1,098	1,008	842	922	931	864	951	958	927	848	751	725	724	14.0%
雑誌・雑紙	2,430	4,398	4,396	4,363	4,462	4,300	4,309	4,082	3,918	3,870	3,818	3,922	3,563	18.9%
段ボール	1,613	1,267	1,281	1,480	1,517	1,518	1,578	1,578	1,593	1,654	1,708	2,187	2,183	-70.4%
牛乳パック（紙パック）	21	78	71	64	60	57	57	56	58	57	52	59	54	23.9%
文化センターなど	9	8	8	8	8	8	9	7	9	9	10	9	8	0.0%
家庭用食用油	7	6	6	6	6	6	7	5	7	7	7	7	7	-16.7%
はがき	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	1	50.0%
市民数（年度初） （単位：人）含む外国人	254,007 (10.1現在)	251,396 (10.1現在)	251,691 (10.1現在)	252,539 (10.1現在)	253,530 (10.1現在)	253,424	255,346	257,318	257,902	258,567	260,382	260,382	260,508	-3.5%
市民世帯数（年度初） 世帯当たり人数	113918 2.23	118,545 2.12	118,434 2.13	118,218 2.14	118,851 2.13	118,726 2.13	120,279 2.12	122,044 2.11	122,768 2.10	123,853 2.09	126,607 2.06	127,832 2.04	128,288 2.03	-6.9%
1人1日あたりのごみ・資源物実績（単位：グラム）	727.7	537.3 除く事業ごみ	644 規準年度	645 1g増加	639 6g削減	633 6g削減	631 2g削減	617 14g削減	608 9g削減	605 3g削減	616 11g増加	631 5g増加	632 11g増加	4.3%
1人1日あたりのごみ・資源物目標（単位：グラム）		620	595	595	595	595	595	595	595	595 当初目標年度 令和3年度目標	595	595	595	
年度ごとの注記	ごみ改革前の数値	2月、ダストボックス廃止、有料化、個別収集など開始	東日本大震災 2011/3/11				粗大ごみ申込み 方法簡易化 (10月～)		容器包装プラスチックの分別指摘		新型コロナウイルス感染症 2020/3～			

■ ■ ■ : 有料ごみと袋の色

※2009～10年事業ごみは「府中市一般廃棄物処理基本計画 答申 平成30年1月」17頁から転載、

2009年度合計には2010年度以降にはない生ごみ48tがあり、合計は合致しない

府中市のごみ・資源物の推移(2010～2021)

資料：府中のごみ

府中で暮らすみんなのごみ情報誌

単位：トン

単位：%

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	削減率
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	2021/2011
ごみ・資源物の量	58,065	59,154	59,456	59,090	58,511	58,781	57,914	57,238	57,108	58,354	60,016	60,049	-1.5%
多摩川衛生組合(燃やすごみ)	37,580	37,854	37,990	37,550	37,399	37,255	36,914	36,813	36,673	37,878	37,680	38,936	-2.9%
家庭ごみ	28,821	29,410	29,506	29,247	29,118	29,235	28,910	29,031	29,084	29,363	30,219	29,763	-1.2%
事業ごみ	8,759	8,444	8,484	8,303	8,281	8,020	8,004	7,782	7,589	8,515	7,461	9,173	-8.6%
リサイクルプラザ	12,732	13,546	13,570	13,531	13,335	13,527	13,264	12,912	13,010	13,119	14,385	13,485	0.5%
容器包装プラスチック	4,452	4,494	4,507	4,331	4,263	4,306	4,322	4,065	4,020	4,044	4,151	4,115	8.4%
ペットボトル	758	800	838	847	827	821	841	835	868	907	1,003	1,060	-32.5%
粗大ごみ	1,928	2,112	2,012	2,024	1,932	2,042	1,978	2,027	2,149	2,098	2,644	2,139	-1.3%
燃やさないごみ	2,704	3,265	3,281	3,401	3,401	3,446	3,257	3,177	3,216	3,333	3,614	3,256	0.3%
びん	2,023	2,024	2,012	2,031	2,034	2,063	2,013	1,972	1,930	1,889	2,036	2,017	0.3%
かん	672	653	676	660	638	622	631	619	614	633	712	698	-6.9%
危険ごみ(ライター・スプレー缶)	83	91	79	77	81	78	80	79	78	81	89	83	8.8%
有害ごみ	112	107	87	87	89	84	86	84	83	86	94	84	21.5%
剪定枝	—	—	78	73	70	65	56	54	52	48	42	33	
紙問屋	7,745	7,746	7,888	8,001	7,769	7,990	7,729	7,504	7,416	7,349	7,942	7,621	1.6%
古布	994	1,156	1,059	1,031	1,030	1,095	1,055	1,008	987	1,020	1,049	1,097	5.1%
新聞紙	1,008	842	922	931	864	951	958	927	848	751	725	724	14.0%
雑誌・雑紙	4,398	4,396	4,363	4,462	4,300	4,309	4,082	3,918	3,870	3,818	3,922	3,563	18.9%
段ボール	1,267	1,281	1,480	1,517	1,518	1,578	1,578	1,593	1,654	1,708	2,187	2,183	-70.4%
牛乳パック(紙パック)	78	71	64	60	57	57	56	58	57	52	59	54	23.9%
文化センターなど	8	8	8	8	8	9	7	9	9	10	9	8	0.0%
家庭用食用油	6	6	6	6	6	7	5	7	7	7	7	7	-16.7%
はがき	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	1	50.0%
市民数(年度初) (単位：人)含む外国人	251,396 (10.1現在)	251,691 (10.1現在)	252,539 (10.1現在)	253,530 (10.1現在)	253,424	255,346	257,318	257,902	258,567	260,382	260,382	260,508	-3.5%
市民世帯数(年度初) 世帯当たり人数	118,545 2.12	118,434 2.13	118,218 2.14	118,851 2.13	118,726 2.13	120,279 2.12	122,044 2.11	122,768 2.10	123,853 2.09	126,607 2.06	127,832 2.04	128,288 2.03	-6.9%
1人1日あたりのごみ・資源物実績 (単位：グラム) 除く事業ごみ	537.3	644 規準年度	645 1g増加	639 6g削減	633 6g削減	631 2g削減	617 14g削減	608 9g削減	605 3g削減	616 11g増加	631 5g増加	632 11g増加	4.3%
1人1日あたりのごみ・資源物目標 (単位：グラム)	620	595	595	595	595	595	595	595 当初目標年度	595 令和3年度目標	595	595	595	
年度ごとの注記	2月、ダストボックス廃止、有料化、個別収集など開始	東日本大震災 2011/3/11				粗大ごみ申込み 方法簡易化 (10月～)		容器包装プラスチックの分別指摘		新型コロナウイルス感染症 2020/3～			

■ ■ ■ : 有料ごみと袋の色

※2010年事業ごみは「府中市一般廃棄物処理基本計画 答申 平成30年1月」17頁から転載

ごみ減量の推進のために

検討の前提条件（現状）

平成22年2月のごみ改革によって、府中市のごみ排出量は大幅に減少したが、その後大きな変化は起きず、新型コロナウイルス感染症が拡大した令和2年以降はリバウンド現象が起きている。

市民の行動変容を緩やかに促すために

現在販売しているごみ袋のサイズは主に5ℓと10ℓ、20ℓだと考えるが、15ℓ、7.5ℓといった中間サイズのごみ袋をリットル当たりの価格は同一で新たに販売し、より小さな袋でごみを出せるようにすれば、ごみ減量が家計にプラスに働くことになり、ごみ減量の動機付けになることが期待できる。

現在のサイズでは、20ℓから10ℓでも、また10ℓから5ℓでも一気に量を半分にする話であ

経費面でも運用面でもマイナスはほとんどないと見られる

多摩川衛生組合に持ち込むごみの量が減れば、直接的には府中市の分担金の減少が期待でき、他市も同様の策で割合は元に戻ることもあっても、焼却炉の長寿命化につながることで、府中市として経費倒れになるリスクは極めて小さい。

家庭ごみの

燃やすごみ
燃やさないごみ
容器包装プラスチック

は、市指定の有料袋で出します

市指定の有料袋で排出する品目は次のとおりです。

燃やすごみ → **燃やすごみ専用の有料袋【みどり色】で出します**

サイズ	容量	販売価格 (10袋1組)	1袋あたりの価格
SS袋	5リットル	100円	10円
S袋	10リットル	200円	20円
M袋	20リットル	400円	40円
L袋	40リットル	800円	80円

燃やさないごみ → **燃やさないごみ専用の有料袋【オレンジ色】で出します**

サイズ	容量	販売価格 (10袋1組)	1袋あたりの価格
SS袋	5リットル	100円	10円
S袋	10リットル	200円	20円
M袋	20リットル	400円	40円
L袋	40リットル	800円	80円

容器包装プラスチック → **容器包装プラスチック専用の有料袋【ピンク色】で出します**

サイズ	容量	販売価格 (10袋1組)	1袋あたりの価格
SS袋	5リットル	50円	5円
S袋	10リットル	100円	10円
M袋	20リットル	200円	20円
L袋	40リットル	400円	40円

購入方法

ステッカーやのぼり旗が目印です。



府中市指定ごみ袋取扱店

市指定の有料袋は、スーパーマーケットやコンビニエンスストア、個人商店などで手数料(有料袋代金)と引き換えに交付(購入)します。有料ごみ袋取扱店一覧は、「府中市ごみ・資源物の出し方カレンダー」、および市のホームページに掲載いたします。

※リサちゃんショップけやき(寿町1-1 府中グリーンプラザ分館内)では、ばら売りも行っています。

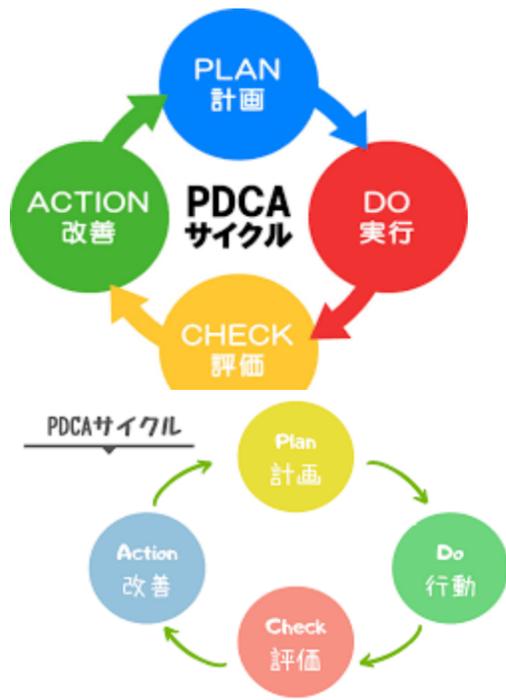


市指定の有料袋は10袋1組としたロール形状で販売します。

4

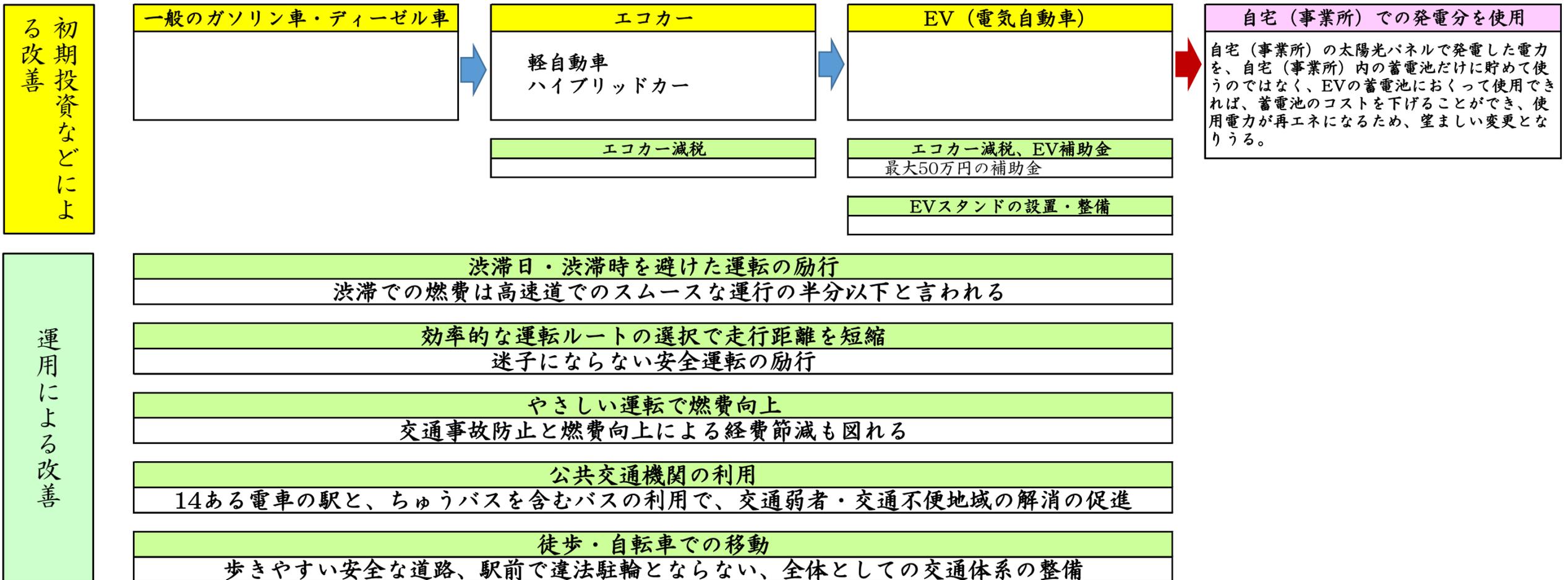
113頁 PDCサイクル

一般的にはPDCサイクルは時計回りで作成します。
よほどのことで、逆回転させるのでしょうか。



運輸部門の温室効果ガス削減

20220728



環境学習拡大計画（案）

